

# 大道芸アジア月報 2021 年 4 月

vol. 32、no. 4

編集・発行人 上島敏昭

〒165-0025 東京都中野区沼袋 2-31-2

春山荘・東

## ■大道芸案内

主な大道芸スポット（土・日・祝日など、通年大道芸が見られるポイント）

■大阪・天保山海遊館広場 <https://www.kaiyukan.com/thv/marketplace/>

■大阪パフォーマーライセンス <http://www.osaka-performer.com/index.php>

■名古屋・大須ふれあい広場 ■名古屋 POP UP ARTIST <http://popup-artist.com/index.html>

■しずおか大道芸の街 <http://shimarukai.org/> ■江ノ島大道芸 <https://www.fujisawa-kanko.jp/feature/daidoge.html>

■ヨコハマ大道芸（山下公園、グランモール公園、ジャックモール）<http://daidoge.jp/>

■お台場・デックス東京ビーチ ■みなとみらい東急スクエア ■テラスモール湘南 [www.studioeggs.com](http://www.studioeggs.com)

■東京都へブンアーティスト [www.seikatubunka.metro.tokyo.jp/bunka/](http://www.seikatubunka.metro.tokyo.jp/bunka/)

■仙台まちくるパフォーマーズ <https://machi-kuru.com/performers>

※現在、新型コロナウイルス蔓延により、多くの会場が活動を自粛しています。それぞれ確認してください。

## ★今月の大道芸公演

※新型コロナウイルスの蔓延状況により、多くの催しや公演が中止・延期の可能性あります。必ず直前に確認してください

△企画展示「見世物の精華」<https://www.ntj.jac.go.jp/tradition/event/1080.html> ○国立劇場・伝統芸能情報館

●2月6（土）～5月26（水）10：00～18：00

入場無料

※図録『国立劇場所蔵見世物資料図録』（解題・川添裕、樋口保美。¥2700）

△さいき大道芸アカデミー 春のミニ大道芸フェスタ ○大分・さいき城山桜ホール

●3月27（土）<https://sakura-hall-saiki.com/archives/event-infomation/2300>

メインステージ：SEOPPI、idio 2、しげきひろし、けん玉検定

大道芸チャレンジコーナー

△江東会いフェス♪vol.3 <https://www.facebook.com/koto.aimashow/> ○江東区西大島・MOON STASION HOTEL

●4月4（日）

マスター、アストロノーツ、こ～すけ、AXEL 翼、ミホウ万華鏡、ほか

はせのなんでもマルシェ、カフェ LIVE など開催

△第4回多治見大道芸見本市 2021 <https://tajimidaidougei.jimdofree.com/> ○岐阜県多治見市・虎溪用水広場（JR 多治見駅北側）

●4月10（土）11（日）

サンキュー手塚、KOMEI、Clown Bomb、叶結 KanauKnot、パオパオ堂。3、チュムチュムサービス、さくら組、アストロノーツ Mark2、Kami of Love(TOMMY&紙磨呂)、猫のアーサー、アートパフォーマー☆ファイター、スピニングマスターズ、オーバートーン、てりやき、バルーンパフォーマーASUKA、clown レオ、Rei Iwakura、オマールえび、くす田くす博、健山、文房具エンターテイナーKay、komatan、スマイルファフォーマーQちゃん、大道芸人ジーニー、中村友美、おろしぼんづ

△ヨコハマ大道芸 春のフェスティバル ○みなとみらい地区、イセザキモールなど

●4月の第3土日⇒延期

△第9回モリコロパーク大道芸フェスティバル <https://www.facebook.com/mrkrddg/> ○愛・地球博記念公園モリコロパーク

●4月24（土）25（日）

Entertainer Hi2、オマールえび、おろしぼんづ、加藤みきお&ひろみち、叶結 KanauKnot、紙切り芸人かん、くす田くす博、CLOWN レオ、Clown ものまる、Kei、こ～すけ、komatan、CZ↑、ジャグリングドラゴンヒョウガ、SHANTI&MARINO、物語人、SAMESAME、ZEN、CHIKI、てりやき、to R mansion、中村友美、熱血大道芸人ドラマチック・ガマン、バルーンパフォーマーASUKA、バルーンパフォーマー哲、MAGICIAN HIROSHI、マスター、めりこ&天雲勇樹、YO-YO Entertainer TOMMY、吉川健斗、リユースー、Rei Iwakura

※下線のパフォーマーは「タイマン大道芸バトル」出場者

△第13回高円寺びっくり大道芸 2021 <https://www.koenji-daidoge.com/2020/> ○高円寺駅周辺

●4月24（土）25（日）⇒秋に延期

△第23回深川美楽市大道芸 <https://birakuichi.wixsite.com/birakuichi> ○深川資料館通り

●4月25（日）

△とよはしアートフェスティバル 2021「大道芸 in とよはし」 ○とよはし芸術劇場

●5月3（月・祝）4（火・祝）5（水・祝）<https://www.toyohashi-at.jp/event/performance.php?id=970>

※3日は、17：00より前夜祭スペシャルライブ

△第2回わかやま大道芸フェスティバル <https://wakayama-daidoge.jimdofree.com/> ○和歌山城砂の丸広場

●5月4（火・祝）5（水・祝）

若林正の

## 食って極楽

### 自粛破りの店・麻布十番「麻布ラーメン」

緊急事態宣言下、芝居を終えた。満員の盛況、感染者もなく万々歳だが、晩めしは困った。稽古、本番とも夜遅くなり、夕食を摂ろうにも店はやってない。テイクアウトも10時過ぎには終り、コンビニしかなくなる。はじめは我慢していたが、何日も続くといい加減イヤになる。改めて夜勤の方々は大変なんだと思いが至る。そんななかナレーションの仕事が入って、劇場がある成城学園から麻布十番のスタジオまで大急ぎで駆けつけて収録となった。OKをもらったのが11時過ぎ。朝食べたきりだから腹はペコペコだ。

コンビニで弁当買って帰宅後に食べると午前1時!! さすがに胸焼け必至で明日の昼公演に差し支えそう。おにぎりでも買って電車の中で食うかと通りに出ると、なんと、煌々と明るいラーメン屋があるではないか! 界限では古い店、麻布ラーメンだ。

まさか営業してるのかと覗くと、ほぼ満員の店内。団体客はいなくて、皆静かにラーメンを啜っている。少し迷ったが空腹に勝てず入店。入口脇のカウンターに座り、手指消毒して特製ラーメン¥950を注文。その間も店内を覗き込む人は絶えない。そうだよな、こんな堂々と営業してるんだから。ラーメンは背脂浮いた醤油味、卵と焼豚三枚付いて特製なのね。ややぬるめのスープながら美味。あっという間の完食。



長居は無用とすぐ出たが、入れ違いに客が来る。繁盛しているようだ。このご時世では是非はあるだろうけど、

麻布十番の駅前でラーメン屋となると家賃など大変だろう。時短営業では稼ぎ時の深夜客を逃してしまったら、商売にならないのは良く分かる。表通りで堂々と開き直ったように店を開けているのが、なんだか面白かった。不謹慎かもだけどね。

○あれ食ってたら寿命縮む度=5ワカ

## 大道芸・見たり・聞いたり・演じたり

### ☆その 353a

## 一年ぶりの大道芸

上島 敏昭

大道芸をやった。ほぼ一年ぶりだ。いやあ、想像以上に大変だった。

その顛末を記しておこう。

場所は、浅草のすしや通り。チラシのような「大感謝祭」という催し。3月14日と20日、21日の三日間。緊急事態宣言が発令中である。打診があったのは2月のはじめ。浅草おかみさん会のTさんから電話が掛かってきて、コロナで浅草がぜんぜんダメになっちゃってる、「なんとかしたいけど手伝って」とのこと。私としても何かやりたいのはヤマヤマだが、なにをどうしたらいいのか、わからない。いずれにせよ、一度おあいしましょうと、数日後に浅草に出かけた。

平日の昼過ぎ、まだ寒いが、天気が良いので、ロック通りも仲見世も、思ったより人出は多かった。とはいえ、ロックの「まるごとにつぼん」館は閉館し、その斜め向かいのむかしピンク映画館のあったビルも改装工事で閉鎖されて、ホッピー通りばかり、空元気な客引きの声が響いている。

すしや通りはロック通り側の入口がいつのまにかホテルになっていた。しかし現在は閉鎖中。閑散としている。お蕎麦屋さんを訪ねると、意外にも中はかなり混雑していた。「平日はまだいいのよ。夜は商売にならないから」という。「来月は催しやるから。手伝って」



と依頼され、「チラシが出来たら連絡するから」という。ところが二月で解除される予定だった緊急事態が一月延長、どうなるかと連絡を待ったが、梨のつぶて。三月に入ってから電話を入れると「14日にやるから」とのこと。そうか緊急事態でも、催しやるんだ。

しかし、そんな状態だから、催しの名前も内容もよくわからない。最近では催しに正式に呼んでもらえたり、チラシに写真や名前を入れてもらえることが多くなったが、20年ぐらい前は、現場に行っても、ホントにやれるのか、誰に話しが通じているのかわからないことが多かったなあ、などと昔のことを思い出した。

14日朝、現場に行くのと通りにパンチを張ってイベントの準備をしていた。それで初めて催しの実態がわかった。500円の買い物で抽選会をやり、振袖

さんと人力車のパフォーマンスがメインである。大道芸はそのステージのあいだに「状況をみてやって」という。今日は、チンドン屋で巡回して雰囲気のみるだけにする。チンドンで流すと反応は悪くはない。振袖さんも人力車も、どちらにもファンが付いていて、けっこう人が集まっていた。

翌週の土曜日、20日はチンドンではなく、いわゆる大道芸をやった。この日は振袖さんも人力車も出演なし。大道芸だけ。もう一組、ゼロコさんという男性パントマイムコンビも来ていて交互にやることにする。ゼロコさんは30分ぐらいらしい。私たちは、大黒舞と玉すだれをやることにする。15分ぐらいい。相談のすえ、我々は12時、1時、……と5回やることにする。

12時。笛とチンドン太鼓で人集めの演奏を開始。生音の演奏なので、浅草のような繁華街ではあまり遠くまで音は届かない。通る人はニコニコはしてくれるが、なかなか立ち止まってくれない。あれ、以前はどうやって人集めをしたのだろう。いや、もともと人集めは難しかった。そんなことすら忘れていた。ま、とにかく数人は見てくれそうなので、ルーティンに入る。以前なら風船を作って子どもに配ったり、飴をあげたりするのだが、それができないので、調子が狂ってしまう。ほうほうの体で何とかやり終えた。結局、5回もやったのに、まったく手ごたえなし。敗残兵ってこんな感じかな。翌日は大雨で中止となったが、久しぶりの大道芸。ようやく芸能も動き出しそうな予感を持った。

## 平成大道芸年表:2000年(平成12年)

政治・経済・事件	大衆芸能・大道芸関係
1.1 「2000年問題」、電力・鉄道など、ほとんどトラブルなくクリア	
1.5 情報ファイル：吉本興業、東京にも本社	
1.11 チベット、生き仏カルバマ 17世、インドへ/1.29 一からわかる生き仏	1.12 ブランB コメディナイト
	1.14 宮城・多賀城市、仙台を追われた路上ミュージシャンに救いの手
1.15 ダイオキシン類対策特別措置法施行	1.15 批評の広場：NANTA（韓国のパーカッションパフォーマンズ）
1.19 高崎山のサル、実験提供 広がる波紋	1.17 神話の里・宮崎の神楽、東京公演。2.19-20 紀尾井ホール
1.20 愛知万博2005、自然保護で修正迫る	1.20 ヨシモト、お笑いタレント、海外修行へ
1.20 吉本興業、全国展開。東京の笑売、吉本に笑算	1.21 パントマイム 障害者向け講座 吉田明美さん、佐々木舞さん
	1.22 情報ファイル：伊藤忠、熊本市荒尾市に「わんわん王国」
1.27 東武美術館、来年3月に閉館	1.25 最後の瞽女・小林ハル、百歳を超える
	1.29 リパティ大阪「門付け芸の世界」猿舞座、伊勢万歳村田社中、徳島木偶まわし
	1.29 新春寿稲瀬三人男・梅田佳声、源氏太郎、村井しげる コア石響で
2.2 公職選挙法改正	
2.3 愛知万博、環境と開発の矛盾あらわに（吉見俊哉）/4.5 計画縮小決定	2.3 「国際ユーモア学会」（会長・井上宏）7月に関西大学で
2.4 新潟で少女監禁事件、続報（1.28に保護、犯人逮捕）9年以上の監禁	2.4 動物飼育員、トラに襲われ死亡 町田市・池田動物プロダクション
	2.4 日光さる軍団、アイスホッケー猛訓練、人間のチームと対決
2.9 石原都知事、排ガス駆除に乗り出す「ディーゼル車No作戦」	2.9 ブランB コメディナイト
2.11 都教育委員会、君が代・日の丸を命令	2.12 事故の動物プロダクション、無許可の動物転売か
2.13 グリコ・森永事件時効成立	
	2.15 長崎・生月島の「歌おらしょ」国立劇場で4.28-29
	2.16-28 闇夜幻燈逆説華祭・見世物+パフォーマンス+アニメ 下北沢・スズナリ
2.21 秩父市、小鹿坂遺跡で約50年前の建物跡？	
2.22 君が代・日の丸、締め付け強化	
2.22 ミイラ遺体事件。セミナー会社「ライフスペース」高橋弘二代表、逮捕へ	
2.23 飛鳥時代の亀形石＝最古の流水遺構、出土（斉明天皇の遺稿か）	
	3.3 国立劇場民俗芸能、高千穂神楽3.11-12
3.6 日光市、全国初の条例「野生サルへのエサやり厳禁」	
3.8 日比谷線・中目黒駅近くで脱線、衝突、3人死亡	3.8 ブランB コメディナイト
	3.10 国立劇場素踊りの会「座敷唄」3.17-18
	3.11 大学生二人が「ほめごろし屋」1分100円で
3.17 淡路花博「ジャパンフローラ2000」あす開幕 9.17まで	3.17 上原まり、「源平歌譜」公演 5年ぶり東京・草月ホールで
	3.18-5.14 みんぱくミュージアム劇場へからは表現する 国立民族学博物館
	3.24 「サーカス物語」（演出・知念正文・IKUO三橋）、26日まで、二子玉川テント
	3.28 プラコメ「大阪電撃第作戦」大阪・HEP HALL
	3.29 地域通信 世代超えたけん玉交流、秋田市（近藤忠春）
	3.29 無声映画鑑賞会40年 東池袋の豊島区民センター
3.31 北海道・有珠山噴火、午後1時過ぎ	3.30 お地蔵は見ていた（巣鴨）：露天商団体・東京三寸谷中9代目
4.1 介護保険制度開始	
4.1 容器包装リサイクル法完全施行	
4.2 小淵首相、脳梗塞で入院（4.4に辞職）	
4.2 フリーター一百万人時代に 支え合う仕組み、必要	4.3 紙芝居、下町風俗資料館で健在 梅田佳声（71）
4.5 第一次森喜朗内閣成立	4.4 ディズニーランド、入園者減でも1年に1650万人
4.6 携帯電話が500万台突破。固定電話を上回る	
	4.7 山椒太夫、現代風に「NANYA-SHIP」（南谷朝子主宰）シアターXで
4.12 石原都知事「三国人」「治安出動」に言及（4.9の陸自式典で）	4.8-9 第46回全日本チンドンコンクール 富山市
4.12 宮崎で牛の伝染病「口蹄疫」発見（3.25）広がる波紋	4.12 注目：女性大神楽曲芸師・柳貴家小雪
	4.15 第二回絵解きフェスティバル in 長野 長野市・北野文芸座にて
4.12 旧セゾン劇場が、テアトル銀座となって再開	4.15 Shizuoka 春の芸術祭 13会場で9か国17作品 シアターオリンピックうけて
	4.18-6.11 リパティおおさか特別展・「博覧会」記念イベントのぞきからくり
	4.18 ジアンジアン、寺山作品で閉幕へ

	4.19-23 第24回横浜野毛大道芸
	4.20-30 「すみだの春 国際フル祭」 シアターX、曳舟文化センターで、ブラコメス <sup>パ</sup> シェル、ノーラ・レイ、デュオ・アリング、五人囃子、山本光洋ほか
	4.20 ブラコメス <sup>パ</sup> シェル（フル祭開幕企画）シアターX
	4.21 韓国の祭礼楽、初の国外公演 有楽町朝日ホールで 4.25-26
	4.21 木馬亭 30周年 安来節と国本武春で
	4.22 フール祭に女性クラウン集団五人囃子出演 シアターX 4.20-30
	4.28 宮島歌舞伎今年も、7.21-23 鷹治郎、団十郎、新之助
4.29 出雲大社境内から巨大な丸太三本柱出土、空中神殿の遺構か	4.29 普天間と14枚の紙芝居
5.4 少年凶悪犯罪多発、高3の主婦殺害（5.2）、高速バス乗っ取り（5.4）	5.2 中野のミニシアターで楽しいバトル
5.7 ブーチン、ロシア大統領に就任	5.7 朝の音：内海隆一郎「サーカスの場所」
5.10 中学生5000万円恐喝事件 検証、なぜ止められぬ	
5.12 ユーラシア最古の原人、170万年前、グルジアでの化石	5.13 吉本新喜劇、今年はロンドンとNYで
5.16 森首相「日本は神の国」と発言	
5.16 高額納税者、最年少、宇多田ヒカル（17）、26564万円	5.18 プランB コメディナイト
5.24 スターカー規制法公布	
5.26 第一ホテルが倒産	5.27 大野一雄、94歳、伊・ミケランジェロ・アントニーニ芸術賞受賞記念公演
	5.29 馬術劇団ジンガロ 音楽・舞踏・彫刻がからむ総合芸術
	6.9 結城座「ユビュ王」公演、谷中のバスハウスで、6.16-25
6.12 YOSAKOI ソーラン祭り会場のごみ置き場で爆破事件	6.11 浅草21世紀に出演、紙芝居つかう楽しいコンビ「ボニー&クライド」
6.28 韓国で日本文化開放、第三次は大衆文化（流行歌、映画、アニメなど）	6.29 クラウカジャ・ソロライブ プランBにて
7.1 そごう倒産	
7.2 雪印乳業の製品で大規模な食中毒発生	7.9-10 「全国玉すだれサミット」、浅草雑芸団主催、青森県、富山県から
7.8 三宅島で雄山が噴火。全島避難（この年、数回噴火を繰り返す）	7.10 フィリップ・ジャンティ「密航者」7.13から全国で
	7.14 東京ディズニーランド、入園者2億5000万人 突破
7.19 二千年札発行	
7.19 セゾングループの西洋環境開発、倒産	7.19 一輪車で路地裏のゴミ回収、足立区の相川孝さん
7.25 愛知万博、会場を大幅縮小して開催	
7.29 秩父原人の墓か？35万年前の「穴」長尾根遺跡	7.29 オランダの人形劇団シアター・テテ、来日公演、日生劇場で
	8.1 J-culture-Now!：お化け屋敷 生身にふりかかる怖さ
	8.2 第5回舞台芸術見本市、有楽町国際不フォーラムで、8.3-4
	8.8 「見世物小屋～人間ポンプ一座」最終上演&トーク 渋谷アップリンク
	8.16-28 「世界でたったひとつの猫劇場（ククラチヨフ）」ル・テートル銀座
8.18 推古天皇・竹田皇子、合葬の石棺か、石室2基出土	8.19 「ちんどん博覧会」上野・不忍池水上音楽堂
8.18 シドニー五輪の五輪芸術祭開幕 6週間にわたり約3000人参加	8.19 夏のロックフェスティバル フジ・ロックとサマーソニック
8.24 韓国ソウルで、CHAGE&ASKA 1万人コンサート 8.26-27	8.24 宮原太刀夫・静枝夫妻の人形劇団「どら」、中国で掌中戯を披露
	8.25 幼児の暴力防止プログラムに紙芝居を活用
8.28 4000年前の仮面土偶、完全な形で出土、茅野市中ツ原遺跡で	
	8.31 ブラコメ番外編 プランBにて
	9.1 国立劇場「日本の太鼓」公演 鼓童と金徳洙サムルノリ
	9.2 狂言とイタリア喜劇、競演。国際交流基金フォーラム 9.5-7
9.8 百歳以上の女性1万人超える	9.10、15-17 大阪・天保山ワールド <sup>パ</sup> フォーマンス・フェスティバル 10周年記念企画
	9.13 詩のボクシング、初のタッグマッチ 福島泰樹。立松和平 vs 巻上公一・楠かつのり
9.18 御殿場のアウトレットモール開店50日で205万人。98年ごろから急増	
9.19 愛知万博、誰が何のために、文化事業の意義、再認識を	9.21 プランB コメディナイト
	9.23-24 みなとみらいQ S 特別企画
9.24 シドニーオリンピックの女子マラソンで、高橋尚子が金メダル	
9.24 みずほ <sup>パ</sup> インシャルグループ（第一勧業、富士、日本興業、各銀行合併）	9.28 寅さん記念館、30日に新装オープン
	9.29 青山スパイラルホールで「声明コンサート・千年の声」9.30-10.1
10.3 全国のテーマパーク、7割強が経営不振	10.3-12.3 秘蔵カピタンの江戸コレクション（江戸東京博物館）
	10.6 マイム劇団「水と油」神楽坂セッションハウスで、9.8まで
	10.7-9 <sup>パ</sup> フォーミング <sup>ア</sup> ウエキジビション お台場パレットタウン

10.8 出雲大社で平安時代の「心御柱」出土	10.8 大分県庄内町の雲取座、ジャズ神楽、東京で公演、10.7 目黒公会堂
10.10 ノーベル化学賞に白川英樹・筑波大名譽教授	10.8-6 バナナの叩き売り全国大会 in 門司 ゲスト・北園忠治
	10.10 ギリヤーク尼ヶ崎 青空舞公演 新宿三井 55 広場
	10.12-2001.1.28 サルティンバンコ 2000 原宿ビッグトップ
10.13 お台場デックスにミニ「香港」年間 1500 万人を目指す	10.12 長塚京三が一人芝居「侍」作・演出は長男の圭史 10.13 から
	10.12 ブラコメ番外編 出演・ダイ九百貨店
	10.13-15 名古屋・大須大道町人まつり
	10.14-15 所沢・芸人王国 所沢市民文化センター、航空公園
	10.14-15 江戸東京たてももの園フェスティバル 寿獅子舞、太鼓、大道芸
	10.19 東京国際舞台芸術フェスティバル 12.11 まで
	10.20 国立劇場「小栗判官譚」10.27 まで
10.24 宮城・上高森遺跡、60 万年前の建物跡？	10.25 「アジア・アート・フェスティバル」新国立劇場で、10.25-11.5
	10.25 勘九郎、浅草で「平成中村座」掛け小屋芝居の再現
10.26 幕張アウトレットモール、出店ラッシュ	10.26 小沢昭一「唐来参和」お別れ公演 11.8-16
	10.27 こまつ座、「化粧」を一人芝居リレー、辻萬長と西山水木
	10.28-29 古典万歳サミット in 松山
	10.28-29 三茶 de 大道芸 世田谷区・三軒茶屋周辺
	10.30 大道芸ワールドカップ in 静岡 11.2-5
	10.30 芸術家兄弟ユニット「明和電機」グッドデザイン賞受賞
11.1 旧石器遺跡での遺物捏造発覚、東北旧石器文化研究所・藤村新一	11.2-5 大道芸ワールドカップ 静岡 静岡市街、駿府公園ほか
11.8 日本赤軍・重信房子逮捕	11.8 富山県近代美術館、1986 の企画展での天皇表現、上告棄却
	11.10 国立劇場 雅楽と声明の魅力たっぷり 萬秋楽、醍醐寺恵印法要
	11.11-12 千住エキゾチックフェア 北千住駅周辺
	11.15 プランB コメディナイト
	11.15 池袋・新文芸坐、12.12 に復活「七人の侍」で開幕
11.22 国会で「加藤氏の乱」、挫折したが・・・	11.23 パフォーマンス集団「ダムタイプ」新国立劇場で、11.27-12.16
11.23 滋賀「紫香楽宮」大型建物跡と橋跡を発見	11.23 国立能楽堂芸術祭企画 能・當麻と當麻曼陀羅絵解き（當麻寺奥ノ院住職・川名光教師）
	11.23 渋谷駅前の路上ライブ、道交法違反で逮捕 大音響とチケット販売
	11.27 古舘伊知郎、「トーキングブルース」 11.28 より
	11.30 太神楽、ボンボンブラザーズ
12.5 第二次森喜朗内閣成立	12.4 けん玉競技、日本一 伊藤祐介さん（21）
12.5 600 万年前の猿人化石 ケニアで 人類の祖先で最古	12.6 風間杜夫一人芝居「カラオケマン」水谷龍二・作演出、来年 1 月に
12.12 大江戸線全線開通	12.10 モントリオールで舞台芸術見本市 11.28 から 5 日間
	12.15 第 3 回「創造する伝統音楽のさずな」遠野の昔話の語り部
12.17 有害駆除のサル一万匹 /12.24 実験用サル密売	12.17 玉川スミさん、来年、芸能生活 80 周年、記念公演を計画
	12.20 小沢昭一さん、紀伊国屋演劇賞に
	12.21 吉本興業、新宿に常設劇場、来年 4 月にオープン
12.25 来年度予算 国債依存度 34.3%（2020 年度第三次補正では 64.3%）	12.23 世紀の終わりに：蛇遣いの少年 インド 伝統じり貧
	12.25 文化芸術：さよなら 21 世紀 均質化・大衆化 村社会の日本
	12.26 公立ホール結集し、演劇制作
	12.27 TOKYO FILMex2000 閉幕
12.31 世田谷区で一家四人殺され、室内物色	12.31 「21 世紀京都幕開け記念事業・京都 21」夜 9 時から鞍馬火祭り大文字やコンサート
※この年のトピック	
ヒット商品 横綱なし、「ユニクロ」「プレイステーション 2」「i モード」 今年の漢字「金」	
勲三等瑞宝章に、橋田壽賀子 勲四等旭日小綬章に、早坂暁 紫綬褒章に、東海林さだお、高階秀爾、友枝明世、露の五郎、浜木綿子、マ ーサ三宅、山崎努、加藤一二三、石井幹子、市川猿之助、大島渚、緒方拳、 倉本聡、沢田祐二、渡辺保 芸術選奨新人賞に、国本武春	
流行語 「おっはー」「IT 革命」	
野球 巨人が日本一、セは長嶋監督、パは王監督（ダイエー）、運命の ON	

<p>対決</p> <p>書籍『だから、あなたも生きぬいて』大平光代著、講談社）、『話を聞かない男、地図が読めない女』（アラン・ビーズ、バーバラ・ビーズ著、藤井留美訳、主婦の友社発行、角川書店発売）、『ハリー・ポッターと賢者の石』『ハリー・ポッターと秘密の部屋（J. K. ローリング著、松岡佑子訳、静山社）、『これを英語で言えますか？』（講談社インターナショナル編、同刊）、『捨てる！』技術』（辰巳渚著、宝島社）、『新・人間革命7-8』（池田大作著、聖教新聞社）、『人生の目的』（五木寛之著、幻冬舎）、『命』（柳美里著、小学館）、『永遠の仔』上・下（天童荒太著、幻冬舎）、『朗読者』（ベルンハルト・シュリンク著、松永美德訳、新潮社）、『神の子どもはみな踊る』（村上春樹著、新潮社）、『長崎ぶらぶら節』（なかにし礼著、文芸春秋）</p> <p>映画「ミッション・インポッシブル 2」（ジョン・ウー監督、トム・クルーズ主演）、「グリーンマイル」（フランク・ダラボン監督、トム・ハンクス主演）、「劇場版ポケットモンスター 結晶塔の帝王」（湯山雅彦監督）、「ホワイトアウト」（若松節朗監督、織田裕二主演）、「パーフェクト ストーム」（ウォルフガング・ペーターセン監督、ジョージ・クルーニー主演）、「トイ・ストーリー 2」（ディズニー&amp;ピクシー製作）、音楽「TSUNAMI」（サザンオールスターズ）、「桜坂」（福山雅治）、「SEASONS」（浜崎あゆみ）、「愛情」（小柳ゆき）、「恋のダンスサイト」（モーニング娘。）、「らいおんハート」（SMAP）</p>	<p>書籍『吉本興業の宣伝雑誌・商売往来』復刻、『笑伝 三波伸介 びっくりしたなあ、もう』（西条昇著、風塵社）、『笑の経済学』（木村政雄著、集英社新書）、『おかしな男 渥美清』（小林信彦著、新潮社）、『浮かれ三亀松』（吉川潮著、新潮社）、『米朝・上岡が語る昭和上方漫才』（桂米朝・上岡龍太郎著、朝日新聞社）、『からだことば』（立川昭二著、早川書房）、『女子プロレスの民俗誌』（亀井好恵著、雄山閣）、『角兵衛獅子』（小湊米吉著、古志書院）、『シリーズ近世の身分的周縁』「②芸能・文化の世界」「⑥身分を問い直す」（吉田伸之ほか、吉川弘文館）、『インドの大道商人』（山田和著、講談社文庫）、『マーシャとダーシャ』（マーシャ&amp;ダーシャ著、講談社）、『絵解きの東漸』（林雅彦著、笠間書院）、『語り紡ぐ 絵解きのふるさと・信濃』（林雅彦・小林一郎・中西満義・山下哲郎編、笠間書院）、『見世物稼業-安田里美一代記』（鶴飼正樹著、新宿書房）、『回想 日本の放浪芸〜小沢昭一さんと探索した日々』（市川捷護著、平凡社新書）、『江戸の見世物』（川添裕著、岩波新書）、『日本会期幻想録 四之巻 芸能・見世物録』（内藤正敏・橋爪紳也・林雅彦編、同朋社発行、角川書店発売）、『〈声〉の国民国家・日本』（兵頭裕己著、NHKブックス）、ジャグリング情報誌「ジャグバル」7号〜9号、CD CD-ROM「古今東西噺家紳士録」（APPカンパニー）、『警女うた』①長岡警女・②高田警女（オフノート）、大道芸・見世物シーンの多い映画が公開</p> <p>「鼻の城」（篠田正浩監督）、「橋の上の娘」（パトリス・ルコント監督）、「赤い小人」（イヴァン・ル・モワール監督）、「ツイン・フォールズ・アイダホ」（マイケル・ポーリッシュ監督）</p>
--	--

<p>物故 1/5 劇画家・小島剛夕（71）、1/13 原爆の図・丸木俊（87）、2/10 民俗学者・宮田登（63）、2/12 スヌーピーの作者・チャールズ・シュルツ（77）、3/1 劇作家・田中澄江（91）、3/7 プロ野球南海監督・鶴岡一人（83）、3/27 仏文学者・河盛好蔵（97）、3/27 夜這いの民俗学・赤松啓介（91）、5/2 俳優座劇場社長・倉林誠一郎（87）、5/3 作曲家・中田喜直（76）、5/14 前首相・小渕恵三（62）、5/17 演劇評論家・倉橋健（80）、5/24 文芸評論家・小田切秀雄（83）、6/6 元自民幹事長・梶山静六（74）、6/16 皇太后・良子さま（97）、6/19 元首相・竹下登（76）、7/1 政治家・宇都宮徳馬（93）、7/23 ジャーナリスト・黒田清（69）、7/23 日本画家・小倉遊亀（105）、7/19 作詞家・西沢爽（81）、9/21 徳間書店社長・徳間康快（78）、9/23 映画監督・工藤栄一（71）、10/8 反原発運動家・高木仁三郎（62）、10/31 イラストレーター・真鍋博（68）、11/7 映画監督・吉村公三郎（89）、11/22 人間機関車・ザトベック（78）</p>	<p>物故 1/23 長寿の双子・成田きん（107）、1/28 ミュージシャン・どんと（37）、2/9 元ドリフターズ・荒井注（70）、2/12 俳優・橋本功（58）、2/26 俳優・高原駿雄（76）、2/26 作家・田中小実昌（74）、2/29 サックス奏者・松本英彦（73）、3/10 カントリー歌手・ジミー時田（63）、4/20 東京キッドブラザース・東由多加（54）、5/13 プロレスラー・ジャンボ鶴田（49）、5/14 俳優・三浦洋一（46）、5/26 俳優・山村聡（90）、5/30 ブルーコメッツ・井上忠夫（58）、6/15 漫才師・松鶴家千代若（91）、6/22 俳優・滝沢修（93）、7/2 歌手・青江三奈（54）、7/3 能楽師・観世鏡乃丞（69）、8/6 俳優・谷村昌彦（73）、8/17 タレント・E・H・エリック（71）、8/24 格闘家・アンディ・フグ（35）、9/2 ストリッパーを描く漫画家・おのざわさんいち（82）、9/9 義太夫節・豊竹呂大夫（55）、9/15 放送タレント・三國一朗（79）、9/25 指圧師・浪越徳治郎（94）、10/4 浪曲師・玉川勝太郎（67）、10/12 喜劇役者・ミヤコ蝶々（80）、10/30 講談師・神田山陽（91）、11/4 俳優・林家珍平（60）、11/9 俳優・東千代之介（74）、11/9 喜劇俳優・茶川一郎（73）、11/15 俳優・東野英心（58）、11/29 俳優・下元勉（83）、12/5 歌舞伎俳優・嵐徳三郎（66）、12/5 美白ブームを牽引・鈴木その子（68）、12/19 劇作家・如月小春（44）</p>
--	---

<p>大道芸・見たり・聞いたり・演じたり ☆その 353b</p> <p>平成大道芸年表(12)2000年</p> <p>上島 敏昭</p> <p>★そごう倒産、小渕首相倒れる</p> <p>「2000年問題」と称してコンピュータトラブルが心配されたが、何事もなく新年を迎えた。20世紀最後の年で印象に残るのは、第一ホテル、そごう百貨店、西洋環境開発など大型倒産相次ぎ、景気は少し持ち直したものの、「失われた十年」という言葉も新聞には登場している。小渕首相が執務中に倒れ、森喜朗首相が自民党の談合で誕生したが、新総理は石原都知事と同様、問題発言を繰り返し</p>	<p>批判も多かった。縄文・旧石器時代の遺物・遺跡がuggiggiggと発見され、考古学は大ブームとなったが、研究者の捏造が発覚して、日本の考古学は一転して数十年後戻りした。</p> <p>★大道芸・見世物研究に活気</p> <p>東京ディズニーランドは年間入場者はやや減少したが累積で2億5000万人を超え、吉本興業の東京進出はいよいよ最終段階となり東京本社を設立、明年には新宿駅ビルに自前の常設劇場を作ると発表するなど、どちらも娯楽の主流としてゆるぎない地位を誇っている。</p> <p>『見世物稼業』（鶴飼正樹著、新宿書房）、『江戸の見世物』（川添裕著、岩波</p>	<p>新書）、『絵解きの東漸』（林雅彦著、笠間書院）など地道な研究書が相次いで上梓された。北村皆雄監督の映画「見世物小屋」も渋谷アップリンクで連続公開された。</p> <p>大道芸大会は御三家の名古屋、静岡、横浜野毛はもちろん、各地で開催され、なかには現在まで続くイベントに育ったものもある。それ以外にクラウンに焦点をあてた「フルフル祭」、日本の土着芸・玉すだれに注目した「玉すだれサミット」、「古典万歳サミット」、また門付け・祝福芸ではリバティ大阪で「門付け芸の世界」など、画期的な催しとなった。</p>
---	--	---